す。又、今回学習状況調査もあったので特徴的な生徒の生活についての結果もお知らせしてあります。

A 市長　教育の問題については教育委員会の考えを尊重したい、公表については慎重なとらえかたは必要だと思う。公表することは前向きに考えたい。

新政会　関連質問

宍倉　弘康　議員

●暮らしを支える快適なまちづくりについて

Q 市街地の整備と駅周辺の利便性向上とあるがどのような事業を展開したのか。

A 市長　都市計画で決定してある用途地域を既成市街地ととらえていますが、現在、都市計画の見直しをしています。その中で都市計画道路等を再検討し、市街地の利便性向上を図っていく考えです。又、山武市内全体の公共交通整備について検討中です。それを整備していく中で、駅の利便性向上を図る考えです。

Q 地域懇談会での市民の意見がどのように反映されているのか。

A 市長　例えば山武地区ですと、日向駅の利用だけでなく、八街駅への利便性も考慮に入れて欲しいという要望がありますが、公共交通の整備の中で御意見として取り上げてまいります。

●にぎわい豊かなくらしを創出するまちづくりについて

Q 農林水産業の振興で、担い手の育成・支援、農産物の付加価値向上と販路の拡大とあるがどのような事業展開を図れたか。

A 経済環境部長　担い手の育成・支援として、圃場整備事業を実施している松尾町豊岡地区において、担い手の確保や営農体制の話し合い、生産調整の検討会、営農の将来構想を考える上でのさまざまな情報提供、事例紹介など行い、地区の営農構想自立の支援をしています。農協との連携として、さまざまな支援制度のある認定農業者の養成に努め、3月末見込み、275名を見込んでいます。販路の拡大では、米の付加価値をつけた生産、加工、販売を基本にした事業展開や、産業まつりの開催により農林水産業及び商工業の特産品を、市内外に広くPRし、又農協と連携し市場や中卸関係者を招き、産地視察や山武の野菜を味わってもらい、安全・安心な山武の農産物を紹介し新たな販売路線を拡大しています。

●だれもが生きがいをもって安心して暮らせるまちづくりについて

Q 核家族化の傾向の中で、親子三代同居生活を維持、もしくは増加すれば、今失われつつある昔からのしきたりや行事が子供たちに伝えられ、教育の面、健康の面、いたわりの心をもてる子育てが出来、更にお母さん方が安心して就労可能になり、人口増加にも繋がると思われます。少子化対策、人口増加対策の一つとして、親子同居生活を山武市として推進できないか。

A 市長　核家族化や少子化については、世の中の流れを受けた、自動的な現象として捉えていました。親子三代の生活をもう一度取り戻す考え方について、理想的なことですので、考えてみたいと思います。

新政会　関連質問

八角　公二　議員

●バイオマス事業について

Q NEDOの資金を使ったソフト事業で山武市のバイオマス構想について、この地域に合った施策をやっていくにはどういう形がいいかということで、新エネルギービジョンも出ているわけですが、平成21年度の予算で、ペレットストーブ40台の導入を考えているということで、非常に前向きに検討をしていただいている感じを受けております。そこでお聞きします。

約600万円ほどかけてペレットストーブの製造施設を導入し実証を行うということですが、具体的にどのような形で運用していくのか。

A 経済環境部長　ペレット製造の実証プラントの導入を予定しています。現在のところ山武出張所の車庫に設置して製造を行っていきたいと考えています。

Q せっかく市の公共施設にペレットストーブを導入しても、燃料を市外から調達するということになると、何のために入れたんだという議論にもなりかねますので、一般家庭の導入につながるよう、また、この地域の産業の活性化につながるような形でご尽力をいただきたいと思います。

今年度、NEDOの資金を使ってソフト事業で、未活用エネルギーの調査委託費用が計上されているが、具体的にどういう形で調査を委託されるのか。また、事業内容についてお聞きします。

A 経済環境部長　森林の実証試験ということで、例えば森林の荒廃度、樹種、品種選別などの現況調査と1ヘクタールの森林でどの位のコストがかかるのかという調査を実施したいと考えています。

バイオマスというとペレットストーブだけではなく、市内には有機農家もあるわけですから、チップを加工して有機肥料にするとか、この地域の中に資源があろうかと思いますので、ソフト事業が具体的に市民の方々に実感できるような形で、里山の保全から山武杉関係の事業で変わってきたと言われるように是非頑張っていただきたいと思います。

公明党　代表質問

市川　陽子　議員

●景気対策について

Q 市の定額給付金の取り組みについて。

A 市長　窓口を企画政策課に置き、山武市定額給付金事業実施本部を設置しています。